

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年9月11日朝刊中部版



学生にアドバイスをもらいながら防災の指導方法を考える生徒ら
＝静岡市駿河区の駿河総合高

駿河総合高生が 防災の“先生”に

園児指導へ方法学ぶ

静大生からアドバイス

静岡市駿河区の駿河総合高の1年生が、10月に市内の幼稚園や保育園などで実施予定の保育体験実習の中で園児たちへの防災指導を計画している。8日に静岡大教育学部の藤井基貴准教授やゼミの学生を同校に招き、子どもに伝わりやすい防災の指導方法を学んだ。

学生らは、アリやダンゴムシが主人公となり、地震発生時に取るべき行動を分かりやすく示した紙芝居「ゆれがきたぞ!」を紹介。物語では体を丸めて身を守る「ダンゴムシのポーズ」などが描かれていて、読み聞かせ後にポーズを取り入れたダンスや遊びを行うことで、楽しみながら子どもの防災意識を高める方法を伝えた。生徒たちは4、5人（社会部・塩谷将広）でグループを作り、紙芝居後の企画案を練った。中村優咲さん(15)のグループは、かくれんぼに工夫を加えて避難に適した場所を考えさせる遊びを検討しているといい、「園児が自然に防災を学べるようにしたい。高校生側の防災意識も高まる」と話した。

①記事の高校1年生が園児に対して目指すのは防災のどんな指導方法ですか。

()

②この高校生は大学生からどんな指導方法を学びましたか。

()

③「興味を持って自然に防災を学べるようにする」ためにはどんな工夫が必要だと思いますか。記事を参考に、あなたの考えを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、教員、保護者／特別活動、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年9月11日朝刊中部版



学生にアドバイスをもらいながら防災の指導方法を考える生徒ら
＝静岡市駿河区の駿河総合高

駿河総合高生が 防災の“先生”に

園児指導へ方法学ぶ

静大生からアドバイス

静岡市駿河区の駿河総合高の1年生が、10月に市内の幼稚園や保育園などで実施予定の保育体験実習の中で園児たちへの防災指導を計画している。8日に静岡大教育学部の藤井基貴准教授やゼミの学生を同校に招き、子どもに伝わりやすい防災の指導方法を学んだ。

学生らは、アリのダンゴムシが主人公となり、地震発生時に取るべき行動を分かりやすく示した紙芝居「ゆれがきたぞ!」を紹介。物語では体を丸めて身を守る「ダンゴムシのポーズ」などが描かれていて、読み聞かせ後にダンスや遊びを行うことで、楽しみながら防災意識を高める方法を伝えた。生徒たちは4、5人（社会部・塩谷将広）でグループを作り、紙芝居後の企画案を練った。中村優咲さん（15）のグループは、かくれんぼに工夫を加えて避難に適した場所を考えさせる遊びを検討しているといい、「園児が自然に防災を学べるようにしたい。高校生側の防災意識も高まる」と話した。

①記事の高校1年生が園児に対して目指すのは防災のどんな指導方法ですか。

（例）子どもに伝わりやすい防災の指導

②この高校生は大学生からどんな指導方法を学びましたか。

（例）紙芝居の読み聞かせやポーズを取り入れたダンスや遊びを行うことで、楽しみながら防災意識を高める方法。

③「興味を持って自然に防災を学べるようにする」ためにはどんな工夫が必要だと思いますか。記事を参考に、あなたの考えを30字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

（例）避難するときの注意事項が入った合言葉を言えるようにする。（28字）

寸劇を作り、演じながら避難の時に大切なことを理解する。（27字）

防災かるたや防災人生ゲームを行い、防災意識を高める。（26字）

けがをしにくいようなポーズを取り入れた体操を行う。（25字） など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校、教員、保護者／特別活動、総合）